

南鉄だより

発行責任者 調査・広報委員長／山口 雅弘

平成22年 9月1日 No.37号

発行所 南部鉄工業協同組合

名古屋市南区笠寺町字松東 58-2

TEL(052)822-5353 FAX(052)824-1193

「第53回野球大会優勝決まる！」

第53回南部鉄工業協同組合従業員親睦野球大会は、7チームの参加を得て7月24日(土)に開会し、8月28日(土)の優勝戦において、株式会社名南製作所の優勝が決定しました。

愛知県鉄工連合会親睦野球大会に南部支部の代表として参加いただきます。名古屋地区大会は10月3日に、県大会は10月24日に予定されています。



優勝 株名南製作所

リレー投稿

「上海雑感・・・」

高広工業(株)

専務取締役 菅沼哲郎

この8月より製造部門に加えて営業も見ることになった。それに先立ち先月5日間上海に出張したのでその感想を書きたいと思います。中国には何度も行かれています方もいると思いますが、読んでいただければ幸いです。

台湾、韓国は何度か仕事の関係で行ったことはあったが、中国本土は初めての出張である。10年以上前から取引している台湾の商社社長が経営する工作機械向けユニットメーカーが上海の展示会に出展するというので、その出展祝いと、展示会の見学及び現地企業の見学というのが今回の出張の目的である。

工作機械見本市は、規模は日本のJIMTOF(東京ビッグサイトで開催される世界でも3本の指に入る展示会)とほぼ同程度、入場者も公称10万人ということでJIMTOF並みの人出かと覚悟して行ったが、混雑振りからするとそこまでは入っていない。最新鋭の機械が並んでいるかと思いきや一般的なNC旋盤、立型のマシニングセンターなどが並び、日本の展示会でよく目にする5軸マシニングや複合旋盤などはほとんど見られない。この手の機械はこれから…の印象を持った(実際は巨大台湾EMSは小型マシニングを駆使し中国本土で高能率加工を展開していると聞くが)。工作機械業界もそっくり品が多々あり、日本の機械と形、色、ロゴマークまでそっくりという凝ったものも見られた。

上海や無錫の中小企業を8社ほど訪問したが、いずれも仕事は十分にある様子で、中には1日21時間稼働、日曜日の午前まで出勤しているという会社まであった。驚くのは仕事量だけでなく、その質にも目を見張るものがある。組立に使用される専用台はきれいに升目に仕切られていてその中にねじや部品が整然と並ぶ。組立が完了した後、部品が残れば忘れがあったということで、自分のミスに気づくという仕組みだ。定期的に品質に関する教育も実施されていて、工場の5Sは恥ずかしながら当社よりレベルが

上だった。恒温・恒湿室も設営中で、工作機械の主軸を手掛けるらしい。加工、組立のレベルは日本並みかも知れない。この会社は台湾系の会社だがいち早く日本の品質管理手法を導入し、技術のレベルアップも図ってきたのだろう。生産する工作機械向け ATC（自動工具交換装置）ユニットは700台/月。日本の大手工作機械メーカーが製造するマシニングの台数を凌ぐ。

このように仕事が多く、レベル的にも日本に近いところまで来ていることを中国では目の当たりにすることができたが、街の様子はこれとはまた違った雰囲気がある。中心街は確かに発展しているのだが、少し郊外に行くと上半身裸でバイクを乗る兄ちゃんや、スコップを自転車にさして走る麦わら帽の老人、路の右側は高級分譲住宅、左は30年前とも思われるコンクリート打ち放しのアパート。間の路をレクサスが走るという時代が錯綜する世界だ。この郊外の様子と上海タワーを中心とする浦東の金融街のギャップがなんとも不安定さや格差のようなものを感じさせる。一言で言うと街の発展に人が付いて来ていないという感じがした。

最終日少し時間が取れたので万博会場まで足を延ばした。土産に買っていたお酒が入場のセキュリティに引っ掛かり、片言の英語と中国語で応戦、40分かけてようやく入門できた。しかしメイン会場と反対の門から入ってしまい、対岸の中国館や日本館まではたどり着くことができなかった。それでも雰囲気や人の多さは味合うことができ、何枚か写真を撮った。当日の来場者は40万人以上、中国館、ドイツ館、日本館など人気のあるパビリオンは4時間以上待ちだった。

名古屋とよく似ているカンカン照りの中を1時間以上歩き回り、しっかり汗(冷や汗?)をかいた後、空港へ向かった。帰りはさすがに気分的にも余裕があり市街と浦東空港を結びニアモーターカーに乗車した。ドイツ製だそうだが、初めて430km/Hを体験。400km前後になるとさすがに振動や音があり、長時

間乗車には?という感じだった。

空港で一息入れながら中国の発展の速さ、仕事の多さ、加工や品質のレベル、それと対照的な人々の様子。いろいろなものが頭をよぎっていった。上海駐在15年の日経企業の社長さんの言葉が頭に浮かびました。

「中国は日本の3倍の速度で進んでいます。その場で決めないと乗り遅れる、その代り仕事も3倍あります。その中でいかに質の良いものを選んでビジネスにするかです。」

高広工業株式会社

専務取締役 菅沼哲郎

今回は、株式会社南部製作所の久田賢治さんにお願ひしました。お楽しみに!



行事予定

- 理事・役員会の開催
9月13日(月)15:00-17:00
南部鉄工会館会議室
- 第106回N A S B A例会
9月22日(水)18:00-20:30
南部鉄工会館会議室
- 半田フォークリフト運転技能講習
 - ・ 9月21日(火)から24日(金)まで4日間
半田の日本車輛製造(株)にて
- 名古屋フォークリフト運転技能講習
 - ・ 9月25日(土)、26日(日)、10月2日(土)、3日(日)の4日間
南部鉄工会館、高広工業(株)道德工場にて
- 玉掛け技能・クレーン特別教育併合講習
 - ・ 10月23日(土)、24日(日)、30日(土)、31日(日)、11月6日(土)の5日間
南部鉄工会館、笠寺工業(株)にて



事務局報告

- 7月13日 理事・役員会開催
南部鉄工会館会議室
- NASBA 例会
 - ・ 7月14日(水)第104回 NASBA 例会
南部鉄工会館会議室
 - ・ 8月18日(水)第105回 NASBA 例会
南部鉄工会館会議室
- フォークリフト運転技能講習
 - ・ 7月13日(火)～16日(金) の4日間
日本車輛製造(株)技術教習所
 - ・ 8月24日(火)～27日(金) の4日間
日本車輛製造(株)技術教習所
- 玉掛け技能・クレーン特別教育併合講習
 - ・ 7月24日(土)、25日(日)、31日(土)、
8月1日(日) の4日間
(株)コデラダイナックスにて
- 交流事業(一泊二日)
8月27日(金)～28日(土)
(木曾川の鵜飼いと日本ライン下り)
- 第53回南鉄野球大会
 - ・ 7月24日(土) 開会式、2試合
新郊パイプ工業(株)：(株)松尾製作所＝1：8
(株)五十鈴製作所：(株)コデラダイナックス＝9：1
 - ・ 7月31日(土) 1試合
高広工業(株)：久野金属工業(株)＝9：0
 - ・ 8月7日(土) 2試合
(株)松尾製作所：(株)名南製作所＝1：2
(株)五十鈴製作所：高広工業(株)＝1：5
 - ・ 8月21日(土) 2試合
久野金属工業(株)：(株)コデラダイナックス＝10：5
新郊パイプ工業(株)：久野金属工業(株)＝7：6
 - ・ 8月28日(土) 1試合、閉会式
高広工業(株)：(株)名南製作所＝0：3

ご案内

- 「ごみシール・袋」を斡旋しています。
名古屋市内の事業所限定です。
組合員割引があります。
※ お問合せは組合事務局へ
(TEL052-822-5353 FAX052-824-1193)
- 「経営者医療共済」制度のご加入キャンペーン!
は平成23年3月までです。
期間中ご加入お1人につき
カタログギフト(3,000円コース)を
もれなくプレゼント
 - ・ 現役満80歳までサポート
 - ・ 加入は69歳まで
 - ・ 入院保障は1日20,000円
 - ・ 掛け金一律月掛7,700円
 - ・ 既応症があっても加入可能
※ お問合せは組合事務局
TEL052-822-5353
FAX052-824-1193
又は愛知県中小企業共済協同組合へ
TEL0120-00-9967
FAX052-220-3775
- 「第6回 愛鉄連ボーリング大会」の
ご案内
後日、詳細なご案内をお送りする予定です。

開催日時 平成22年11月28日(日)
12：30～
開催場所 『サンボール』
岡崎市洞町字的場16-1
TEL 0564-23-1131
参加対象 愛鉄連の会員事業所で支部の
推薦を受けたチーム[1支部当
り2チーム、(1チーム3名)]
申込期限 平成22年11月5日